北鶴橋・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議（第8回） 会議録

1. 日時

令和6年10月15日（火）午後7時30分から

2. 場所

鶴橋小学校 生活科室

3. 出席者

（委員）

石山 豊子委員、井上 恵滋委員、岩佐 清巳委員、川北 和敏委員、高岡 市朗委員、藤井 智
顕委員、政木 茂晃委員、宮代 久也委員、森口 勇委員

（学校）

光井 栄雄 北鶴橋小学校長

近藤 英幸 鶴橋小学校長

（教育委員会事務局）

筋原 章博 生野区担当教育次長

小原 総 生野区教育担当部長

山東 昌弘 学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長

中條 勝統 生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長

岡永 直記 学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担
当課長代理

竹中 一郎 生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野 区
教育担当課長代理

小嶋 駿介 学事課担当係長

藤井 啓太 生野区役所地域まちづくり課担当係長兼教育政策課担当係長

大川 悟史 生野区役所地域まちづくり課兼教育政策課担当 係員

（生野区役所）

大川 博史 生野区役所企画総務課長

（傍聴） 1名

4. 議題

- (1) 校名案について
- (2) 学校適正配置検討会議スケジュールについて
- (3) その他

5. 報告

鶴橋小学校工事スケジュールについて

6. 会議資料

- ・次第
- ・資料1 学校適正配置検討会議スケジュール
- ・資料2 鶴橋小学校工事スケジュール

7. 会議内容

(藤井係長)

- ・皆様こんばんは。遅れまして申し訳ございません。
- ・それでは第8回北鶴橋小学校・鶴橋小学校学校適正配置検討会議を開催させていただきます。皆様方には何かとお忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、生野区役所の藤井でございます。開会に先立ちまして、生野区担当教育次長の筋原よりご挨拶させていただきます。

(筋原区長)

- ・皆さんこんばんは。生野区担当教育次長、生野区長の筋原でございます。本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
- ・前回の検討会議におきまして、行政の方から提案をさせていただきました、学校名の案につきまして、一度持ち帰ってご検討いただくことになっておったわけでございますけれども、これまでの間、両地域で学校名の案につきまして様々にご検討いただいたと聞いておりまして、心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。
- ・本日は、それぞれ両地域でご検討いただきました内容をお伺いしまして、新しい学校の学校名の案について、意見交換をしてみたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。
- ・また、鶴橋小学校の工事につきましては、8月から教室等の改修工事が始まりまして、11月頃からは校舎の解体、増築の工事に入っていくという予定となっておりますので、これも改めて、工事概要につきまして、ご説明をさせていただきたいと思っております。
- ・議題のほかにもご意見、ご提案があれば、仰っていただければと思っておりますので、本日どうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

(藤井係長)

- ・この会議につきまして、会議録作成のため、録音させていただきます。なお、録音の関係上、発言の際は必ずマイクの方ご使用していただくようよろしくお願いいたします。
- ・それでは、議題の方は後にさせていただきます、ご報告ということで鶴橋小学校の工事スケジュールについて中條よりご説明させていただきます。

(中條課長)

- ・生野区役所地域活性化担当課長の中條です。いつもお世話になっております。
- ・それでは私の方から報告ということになるんですけども、鶴橋小学校の工事のスケジュールについて、改めて現状の方をご説明させていただけたらと思っております。着座にてご説明させていただきます。
- ・資料の方ですね、お手元にございます、報告資料1の、2枚ものの資料の方をご覧いただけたらと思います。鶴橋小学校の校舎の工事につきましては、前回の4月の会議の時点ではですね、落札業者が決定した時点ということでのご報告をさせていただいております。その後、今年6月に工事業者と契約の締結を経て、7月に鶴橋の地域で住民等説明会を開催されまして、工事に着工しております。資料に沿ってご説明させていただきます。
- ・まず、1枚目の図面の資料ですけども、こちらの方、左側が工事中の状態となりまして、現状の校舎の配置図が記載されております。そのうちの斜線部分は工事の占用範囲となりまして、網掛け部分については校舎が解体されます。
- ・次に資料の右側が、工事後ということで、新校舎の建設後の状態になります。新校舎は6教室、3階建ての校舎となりまして、既存校舎と各階がつながる構造となります。
- ・主な教室の配置としましては、1階部分に図書室、保健室。2階部分に多目的室。3階部分に音楽室、理科室が入る予定となっております。
- ・新校舎の建設後のグラウンドの大きさにつきましては、校舎が西側に接続する部分について、若干ですけども広くなる想定となっております、現在の鶴橋小学校と同様に50mの直線ラインと100mのトラックが取れるような校舎配置となります。
- ・次に2枚目の方に移っていただけますでしょうか。
- ・こちらの方は、工事後の校舎整備の案と現時点での工事全体のスケジュールとなっております。まずは上段ですけども、工事後の校舎整備の内容としましては、令和6年度現在、鶴橋小学校は普通学級数が6学級、特別支援学級数が3学級、北鶴橋小学校は普通学級数が6学級、特別支援学級数が2学級となっております。
- ・推計による令和9年度、統合後の学級数の見込みといたしましては、普通学級数は12学級、特別支援学級が4学級となっておりますため、統合後の学級数の見込みを踏まえまして校舎の増改築工事と共に既存校舎の教室改造工事も実施しながら、必要な教室の整備を行う予定としております。
- ・次に、資料の下段の工事のスケジュールの内容についてご説明をいたします。
- ・スケジュールの表につきましては、工事のステップ順に上から並べております。1番上の仮設校舎につきましては、既に2学期から仮設校舎で教育活動を行っており、令和8年度

12月頃まで使用する予定となっております、令和9年1月以降、仮設校舎の解体の予定となっております。

- ・次に既存校舎の改造ですけれども、こちらは年内に改修工事をいったん終えたうえで、来年の夏休み頃に防火扉改修等の工事を行う予定となっております。
- ・次に校舎の解体工事ですけれども、こちらの方は、来月11月頃から始まりまして、来年の6月末まで施工予定ということで考えております。
- ・次に校舎の増築工事ですけれども、こちらの方は令和7年の7月ごろから令和8年の11月頃まで行う予定となっております、完成後、仮設校舎から新校舎に引っ越しをしていただく予定となっております。また、その下段ですけれども、工事に合わせて、建築基準法に基づきまして、災害時等に緊急車両が乗入れできるように学校の擁壁を敷地側にセットバックして道路を拡幅、広げる工事が必要となります。学校の西側の道路につきましては、令和7年の5月から8月頃の約4か月間、学校南側の道路の正門付近につきましては令和7年9月から12月頃の約4か月間、それから学校南側道路の通用門付近につきましては、令和8年7月から9月頃の約3か月間に道路の拡幅工事が行われる予定ですが、工事に伴い、道路の一部が占有されるような状況になりますので、拡幅工事中は一部道路の幅員が狭くなるという見込みでございます。
- ・最後に外構工事を新校舎の完成後に行いまして、令和9年度5月頃に工事の完了予定としております。以上が鶴橋小学校の工事の概要になります。
- ・この間資料につきましては、先行してご提供させていただいているかと思っておりますけれども、改めて、内容につきまして、皆様お知らせいただければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

(藤井係長)

- ・ただいまの鶴橋小学校の工事のご報告につきまして何か質問等ございますか。
- ・はい、井上委員どうぞ。

(委員)

- ・新校舎の方の、今のところ11月、だから令和8年の11月頃という形で今、中條さんの方から報告あったと思うんですけれども、これ実際いつくらいになるかっていうのはどのくらいのタイミングで分かりますかね。

(中條課長)

- ・現時点の予定では、11月の末で終わって、12月に引っ越しをいただくスケジュールで聞いておるんですけれども、ちょっと進捗していく中で変更等ありましたらまたご報告させていただきます。現時点では、何日までというのはわかりません。

(委員)

- ・結局だから、11月の末なのか、ちょっと早くなるのか遅くなるのかっていうのは、もう

多分、この令和8年くらいにならんとわからない？

(中條課長)

- ・そうですね。今業者の方では11月を期限というか工程として組んでおりまして、12月にはもう引っ越しをしていただいて、1月から仮設(校舎)の撤去の方に入っていくという、そういう後ろのスケジュールもありますので、そういう区切りで今進めています。

(委員)

- ・わかりました。ありがとうございます。

(藤井係長)

- ・他にご質問ございますか。
ないようでしたら、議題の方に入らせていただきたいと思います。
- ・それでは、本日の会議の議題1.です。『校名案』につきまして中條よりご説明させていただきます。

(中條課長)

- ・引き続き、議題1.ということで、『校名案』につきまして、入らせていただきます。
- ・校名案の検討につきましては、前回の会議におきまして、それぞれの地域においてご検討いただき、改めて検討会議を開催するという事になっておりました。
- ・その後、それぞれの地域の中でご検討をいただいたと聞いておりますので、早速ですが、両地域からご検討いただいた内容についてそれぞれお話ししたいと思います。
- ・それではまず鶴橋地域の方からよろしく願いいたします。

(委員)

- ・こんばんは。
- ・うちの方で役員と実行委員さん含めて、話は一度しまして、そのあと2つくらいしか出てこなかったんですけど、まあそのままの鶴橋がいいという案は皆さん一緒でして、鶴橋小学校って、結構外国籍の方が多いんですね。鶴橋っていう漢字自体が書けない子がいます。1年生から6年生がともに書けるっていうまとめで、ひらがなで「つるはし」っていうのでどうであろうかっていう話はずっと出てまして。地域の方にもいろいろお伺いもしたんですけども、外国籍の方もひらがなの「つるはし」であれば書ける、小学校1年生でも書ける、みんなが書ける字の方が良いであろう、という形で、うちの方では「つるはし」、ひらがなで「つるはし」っていうのでまとまりました。以上です。

(藤井係長)

ありがとうございました。続きまして北鶴橋地域の方よろしく願いいたします。

(委員)

- ・ よろしく願います。
- ・ 前回、全体会で校名案を区役所の方から提案いただきまして、各地域持ち帰って検討ということで持ち帰りまして、北鶴橋としては、まずはPTAの方からアンケートを統合の対象になる学年のご家庭にアンケートを配っていただきまして、5つの中から選んでくださいということと、また別にこういう名前がいいんじゃないかっていうことがあれば記入してくださいということでアンケートを実施しました。それと、検討会議委員の方からも名前の候補があればということで、今手元に、皆さんの手元にあるのが北鶴橋地域から提案された校名です。これをどうしてこの手順でしたかっていいますと、校名っていうのは非常に大事なことになりますので、どういう手順で決めたか、どういうメンバーで決めていったかということが後々きちっとした形で残れば、と思ひまして、北鶴橋では3回の協議をやって、この内容でできました。やはり委員の中でもあの、「鶴橋」という名前に愛着があるので「鶴橋」という名前を入れてという案もありましたし、いや、まったく学校が新しくなるんだから、そういう「鶴橋」という名前にこだわらなくても、全然ほかの名前でもいいのではないかという意見も出ました。それで、北鶴橋の検討会議委員の委員会です、ね、「鶴橋」という名前を残すということにやっぱり皆さん、思いがあるのでこの「鶴橋」小学校っていうのもあったんですけども、やっぱり真ん中ぐらにありますが、「つるはし」小学校です。ひらがなの「つるはし」小学校ですから「大阪市立つるはし小学校」で、これでいこうと、これで北鶴橋の方も決まりました。それで、今日オブザーバーで見えています、田中連長にお願いしまして、町会長会議でもこの校名案を出していただいて、町会長の皆様からも、まあいろんなお話が出たようですが、このひらがなの「つるはし」がいいんじゃないかというところで「つるはし」小学校という風になりました。以上です。

(中條課長)

- ・ ありがとうございます。この間、両地域ともいろいろご意見ある中、ご検討いただきまして、ありがとうございます。先ほど、両地域からお話をいただきましたが、新しい学校の校名につきまして、両地域ともひらがなの「つるはし」がいいのではないかとということで、それぞれ地域の中でご意見まとめられているという形でご提案をいただいております。ですので、先ほどのご意見を踏まえまして、大阪市の方としましては、ひらがなの「つるはし」ということで新しい学校の校名について進めていきたいと考えておりますけれどもいかがでございましょうか。

(会場からの拍手)

- ・ ありがとうございます。
- ・ それでは新しい学校の校名についてひらがなの「つるはし」小学校ということで進めてまいりたいと考えております。

(藤井係長)

- ・ありがとうございます。それでは次の議題の方に移りたいと思います。
- ・議題 2.学校適正配置検討会議スケジュールにつきまして、こちらも中條よりご説明させていただきます。

(中條課長)

- ・それでは続きまして、議題の 2 番目、『学校適正配置検討会議のスケジュール』につきましてご説明させていただきます。
- ・こちらの方、開校時期が令和 9 年 4 月に変更になったということに伴いまして、前回の検討会議でも検討会議のスケジュールを改めて示してほしいというご意見もいただきましたので、改めてお示しをさせていただきます。
- ・まず、通学路の安全対策につきましては、これまでから各地域でご意見をいただいているところですが、資料にありますように、令和 9 年 4 月の開校に向けて協議を重ねるということとしていまして、工事を伴うものにつきましては令和 7 年度に予算要求を行い、令和 8 年度に工事を実施する、ということで考えております。
- ・また、今年度は、これから年内に、警察や（田島）工営所と一緒に通学路を確認する機会を設ける予定で考えております。通学路の専門部会委員の方々も改めて一緒にまわっていただければと考えております。また日程調整させていただきたいと考えておりますので、今のところ 11 月の後半から 12 月前半くらいの時期で行う予定で考えているところでございます。どうぞよろしく願いいたします。
- ・次に校章・校歌につきましては、先程の校名の決定ということを踏まえまして、このスケジュールに沿っていくのかなと思うんですが、両方とも来年の 1 月頃の検討会議の方から検討を始めまして、校章は 1 年後の令和 8 年 1 月を目標に、校歌は令和 8 年 4 月を目標に決めていけたらと考えております。
- ・その右側ですね、標準服の方ですが、こちらの方はこれまでの検討会議におきまして、検討会議ではなく専門部会で検討を進める、ということになっております。少し余裕を持ちまして、令和 8 年 4 月に標準服等決定するとしました場合、第 1 回目の専門部会の会議の方を今年の 12 月頃から開催出来ればと考えております。
- ・また、専門部会のメンバーにつきましては、標準服等に一番関わりのある保護者の方をメンバーとして進めていきたいと考えておりまして、本日の会議終了後にでも委員（北鶴橋）と委員（鶴橋）にメンバーについてご相談をさせていただきたいと考えております。
- ・現時点でのスケジュールのイメージ案としましては以上となります。どうぞよろしく願いいたします。

(藤井係長)

- ・ただいまのスケジュール案につきまして、何かご質問等ございますか。

(委員)

- ・校章と校歌についてなんですけれども、いわゆるここにおられる、まあ僕もそうなんですけど、ほぼ素人でやってるんで、まずこの、第1回目の会議でどういう形で進めるかっていうご提案を行政の方からしていただける、と考えていいんですかね？

(中條課長)

- ・はい。校章と校歌の進め方につきましては次回の検討会議の際に、こちらの方から進め方の案をお示しさせていただきまして、それをベースにご議論いただこうかなと考えております。

(委員)

- ・ありがとうございます。

(藤井係長)

- ・よろしいでしょうか。ほかに何かご質問、ございましたらよろしく申し上げます。

(委員)

- ・通学路の安全対策はこれは随時やっていくという形ですか？一応協議して予算要求して、工事かかるって書いてある状態なんですけど。これ予算要求までに全部まとめないといけない状態になるんですかね？

(中條課長)

- ・いろんなご意見をいただいてですね、それで、実現できるもの、難しいもの、いろいろあると思うんですけれども、そのなかでいわゆる備品とかですね、地域との調整とか、そういう中で対応するものと別に、やはり大掛かりな工事になっていくものについては、前年度から予算要求していかないといけないということがありますので、そういう部分は令和7年度夏くらいまでにですね、意見をまとめていく必要があるかなと考えております。

(委員)

- ・できたらでいいんですけど、他の再編した学校とかの周りでこういうのやりましたよ、とか事例とかがあるのであれば、また持ってきていただけたら、検討しやすいかなと思いますので、よろしく申し上げます。

(中條課長)

- ・ありがとうございます。また今後の検討に向けて、準備と検討をさせていただきます。

(藤井係長)

- ・はい、どうぞ。

(委員)

- ・今まで安全対策で何回か話し合いをした、その、進捗状況っていうんですかね、また同じ内容が出てくる可能性もあるんですけど、前2回やってる進捗状況の報告っていうのか、一回そこを整理しないとダブってしまったり、まあ新たにこれは出てくる場所もあると思うので、その辺ちょっと整理をする機会を設けてもらえれば、次の予算要求の決定のリミットが決まってるのであれば、その辺ちょっと精査しないと、僕らもちょっと忘れてるところもあるので。

(岡永課長代理)

- ・岡永です。今までの各地域でそれぞれ検討といいますか、まず、北鶴橋地域だけしか部会をやっておりませんので、11月に通学路安全プログラムで両地域回りますので、そのときにご意見をお伺いして、今までのお話も整理させていただくのと、両地域共通の部分もございますので、そういったところは次回に共通に通学路の専門部会のところでお示しをさせていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

(委員)

- ・これは、再編に向けての安全対策工事なんですけど、その現時点で、例えばここちょっと道暗いよね、みたいなこととか、この、令和8年の安全対策工事のときに、しかできないのか、それまでも、いやいや、今出てくる部分で今できることは前もって、なんていうか、できることはしていけるのでしょうか。

(岡永課長代理)

- ・はい。11月に行う通学路安全プログラムの方で回るところにつきましては、現在の通学路の部分で建設局とか、工営所であるとか警察とかの部分で対応していただけたところはしていただくような形になるんですけども、新たに通学路になる部分っていうのは、やはりこの令和7年8月の予算要求で、再編のための予算取りをしてその後に工事という形で考えておりますので、その点ちょっとご了解いただけたらと思います。現在の通学路につきまちは対応が可能かと思います。
- ・11月にまわりますので、その点をちょっとご確認、一緒にさせていただいて、今年度中に対応しなければならないものなのかというところは、警察と建設局ともお話しすることは可能でございます。

(藤井係長)

- ・他にございますか。はい、どうぞ。

(委員)

- ・そうすると、安全対策部会っていうのは、この検討会議以外で、またやるっていうことですか。

(岡永課長代理)

- ・ 検討会議の部会といますか、検討会議の中の安全対策部会ということで、そこで、安全対策部会で決まった、ご議論していただいたことを、こういう個々の検討会議の場でご報告させていただくような形になります。

(委員)

- ・ 検討会議で校章や校歌も話が出てくる中で、安全部会だけはまた別でその、両校が集まるのか、それとも片方ずつ安全部会をまたこの検討会議ではなく、別でそれだけ会議をするのか、っていうこと。

(岡永課長代理)

- ・ そうですね、この資料1の方をご参照いただきましたら、通学路の安全対策というのが専門部会を設けております。で、検討会議で議論するのが、校名、校章、校歌、と。今日の検討会議の場で議論するのと、で、新たに標準服の専門部会が、先ほど両PTAの会長様の方に、専門部会の立ち上げの委員のご相談をさせていただくというのを先ほど藤井の方からさせていただいておりますので、それぞれ専門部会は通学路の安全対策、標準服という形で、それぞれの専門部会で議論をさせていただいて、検討会議に報告をさせていただくと。はい。別という形となります。

(委員)

- ・ さっき（通学路の安全対策の関係で）建設局とそれから警察が出てましたけど、消防署はなしですか？
- ・ ないんですか？はい。わかりました。

(藤井係長)

- ・ 他に何かございますか。

(委員)

- ・ 最初この検討会議の中で校章、校歌、について、まあ1回目の検討会議のサンプルはもらうとして、これは専門部会にはならないんですか？

(中條課長)

- ・ こちらの方はあの、専門部会を立ち上げてやろう、っていうのは、この間この検討会議自体が令和4年くらいから始まっていると思うんですけども、この頃の議論で通学路の安全対策と標準服は専門部会を別途、立ち上げてやりましょう、というところからスタートしておりますので、具体的話を次回検討会議でご提示させていただいてですね、これは専門部会でやった方がいいんじゃないとか、そういう話になってくるようでしたらちょっとやり方を変えるとかですね、それはまた皆さんにご意見いただいて決めていければと思っております。

(藤井係長)

- ・他に何かご質問ございますか。

(質問なし)

- ・よろしいですか、最後確認なんですけども、標準服等の専門部会につきまして、先ほどあ一番関わりのある保護者の方を中心としてメンバーを進めていきたいということなんですけども、そちらの方はそれで特に問題ないでしょうか。
- ・よろしいでしょうか。ありがとうございます。

(藤井係長)

- ・本日の会議の議題としては以上となります。
- ・その他、なにか、この検討会議とか、鶴橋小学校の工事の関係とか何かございましたら、お願いいたします。

(質問なし)

- ・はい、それではですね、本日の会議は以上となります。次回の検討会議の開催につきましては来年の1月を予定しております。開催日時につきましてはまた改めて日程調整の方いたしますのでどうぞよろしくをお願いいたします。
- ・それでは最後に区担当教育次長の筋原よりご挨拶をお願いいたします。

(筋原区長)

- ・皆さん本日も貴重なご意見を頂きまして誠にありがとうございます。
- ・また両地域で校名につきですね、ご検討を重ねていただきまして、おかげをもちまして、本日は新しい校名案、ひらがな「つるはし」ということで決定できまして、心より感謝を申し上げます。また引き続き、検討のご協力をよろしくお願い申し上げます。本日は長時間、ありがとうございました。

(中條課長)

- ・最後に一点だけ補足なんですけど、今日の検討会議の結果につきましては、いつもと同様に検討会議ニュースにまとめまして、地域の回覧、保護者への配布等させていただく予定になりますので、よろしくお願い致します。